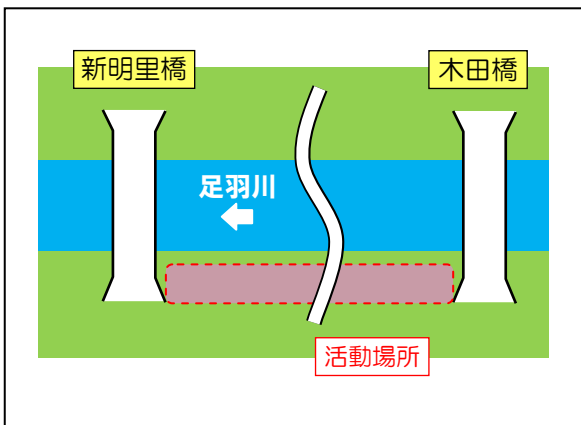


ウンチ拾いキャンペーン(日本愛玩動物協会)

日 時 : 平成22年11月7日(日) 10:00~11:35
 場 所 : 新明里橋~木田橋 左岸
 主 催 : 公益社団法人 日本愛玩動物協会福井県支部
 参 加 : 約30名

内 容

トリマー、ペットシッター、動物愛好家、学生などが集い、足羽川で放置された犬猫のフン拾いを行った。毎年恒例の行事であり、足羽川で開催されるのは今回で2回目。参加者らによるとフンは昨年よりは少なくなっており、今後とも活動が続けて行きたいと語った。



福井市足羽川沿いで7日、放置された犬猫のふんを拾い集めるキャンペーンが行われた。ボランティアの市民ら約40人が新明里橋から木田橋までの距離約2.5キロ、両河岸や歩道の溝槽に散らばった犬糞、ペットの散歩中にふんを放置する飼い主が多い。このほか、動物愛好者など約200名が参加した。福井県支部が8年前から行っている。会員らは木の根元や土手の隅にたまった犬糞や猫糞のふんを拾い集める。同支部はセミナー開催などにも取り組む。飼主にもモラル向上を呼びかけている。坂川逸海支部長は「早朝や深夜など人目につかない時間帯にふんが放置されるケースが多い。マナーを守ってほしい」と呼びかけていた。

(H22.11.8) 福井新聞

キャンペーンチラシ

日本愛玩動物協会

1974年設立、略称「愛動協」。
 動物の適正飼養管理の知識および愛護精神の普及を図ることを目的に、講習会や講演会、指導者の育成など様々な活動を行っている。福井県支部は H20.5 に設立され、県内での活動に従事。支部長は坂川逸海氏